

2019年2月12日

日本船主協会 海務部

## 海技者への道を後押し

### ～東京海洋大学海洋工学部 1・2年生を対象とした講演会を実施～

日本船主協会では2008年7月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

活動の一環として、この度、2018年12月17日(月)、2019年1月16日(水)、25日(金)に、東京海洋大学海洋工学部 海事システム工学科、海洋電子機械工学科の1・2年生を対象に講演会を実施しました。



本講演会は、多くの学生に海運の役割や海技者の魅力を伝えることを目的としており、今年度で9回目の開催となりました。

1年生対象の講演会では、講師役の船長・機関長より海運業界についての説明があった後、現役の若手航海士・機関士が、「学生時代を振り返って」、「海技者を志した動機」、「乗船中の業務と生活」、「陸上勤務について」、「海上勤務中の休暇」などのテーマに基づき講演を行いました。

2年生対象の講演会では、船長・機関長が海運業界について説明を行った後、若手現役航海士・機関士が、パネルディスカッション形式で学生と意見交換をしながら自身の経験を紹介しました。

講演後には、「陸上勤務・海上勤務それぞれの魅力」や、「海技者として働きはじめてから感じたギャップ」、「就職活動について」といった様々な質問が挙がりました。海技者ならではのエピソードに興味深く耳を傾ける学生の姿が印象的でした。

人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



海事システム工学科 1年生講演会  
(左より)

日本郵船 長田康豊 船長  
川崎汽船 阿部祐太 三等航海士  
商船三井 住野恒太 二等航海士  
日本郵船 鈴木里佳 二等航海士



海事システム工学科 2年生講演会  
(左より)

商船三井 菊池講次 船長  
商船三井 住野恒太 二等航海士  
川崎汽船 鈴木亮輔 二等航海士  
日本郵船 菅野拓矢 二等航海士



海洋電子機械工学科 1年生講演会  
(左より)

商船三井 内野昌幸 機関長  
日本郵船 田山淳 一等機関士  
商船三井 須山幸広 二等機関士  
川崎汽船 篠崎直也 三等機関士



海洋電子機械工学科 2年生講演会  
(左より)

川崎汽船 宮井博信 機関長  
日本郵船 一双久聡 一等機関士  
川崎汽船 川尻隆大 二等機関士  
商船三井 兼崎翔太郎 二等機関士